事業実績書

団体名	佐山地区地域づくり協議会
-----	--------------

1 地域づくりの活動方針(テーマ)

地域の住民や各種団体等が相互に協力・連携することにより、コミュニティ意識を高め、地域全体で課題の解決に取り組み、安心して暮らせる地域づくりを目指します。

2 今年度、重点的に取り組んだ視点(事業)

<u>(1)</u>	視点	地域内の防災意識及び防災組織力の向上			
(1)	事業名	自主防災組織基盤強化事業	決算額	421,641円	
(D)	視点	地域内の環境美化と世代間の交流			
4	事業名	フラワーロード花壇整備事業	決算額	387,278円	
(3)	視点	地域内の交通弱者への生活支援強化			
3)	事業名	買物·病院便運行事業	決算額	786,240円	

3 今年度の重点的視点(事業)に対する評価

検証(成果、来年度以降への改善点等)	自己評価
① 昨年度と同様、避難所となる地域交流センター(行政)と連携し、新型コロナウィルス感染症に対応した防災避難訓練を実施したことで、各地区での避難所運営(段ボールベッドや間仕切りの組み立て、非常食の作り方、発電機等防災資機材の点検)、無事旗を活用した自宅避難や要配慮者の安否確認等の対応を再確認することができました。今後も、自治会や行政と連携しながら、「命を守る行動」をとる避難訓練や、各地区とのトランシーバー交信訓練、災害の種類や対象者に応じた各種防災研修を継続し、地域全体の防災体制を整えます。	0
② 12月の花の植え付けを「フラワーロード佐山」のスタッフのみと、小学3年生のみの「子どもたちの植え付け体験」に分けて実施したことで、「フラワーロード佐山」のコアスタッフに指導を受けながら、佐山小学校3年生が国道190号線沿いの花壇1区画にビオラを植え付けることができました。 今後も、「子どもたちの植え付け体験」を継続し、地域内の環境美化と、世代間交流の場となる花壇づくりを行います。	0
③ 阿知須方面への「買物・病院便」の運行により、交通弱者への生活支援と、コミュニティタクシーのさらなる充実を図ることができました。 今後も、コミュニティタクシーを活用した地域外への運行を継続し、交通弱者の日常生活を支える交通手段を確保します。	©

○(大変よくできた) ○(概ねできた) △(課題が残った) ×(全く出来なかった)

4 総括

今後も、行政や地域団体等と連携しながら、今年度策定した、佐山の暮らしを良くするための「第4次佐山地区地域づくり・福祉活動計画(令和4~8年度)」を地域全体で着実に実行することで、子どもから大人までの幅広い年齢層の交流を図り、地域の中で人と人をつなぎ、安全安心で住みやすい地域をつくります。

5 事業内容

(1)協議会運営

事業費	3,610,696円
	(事務員等の雇用人数) 事務局長1名、事務局員1名 (運営費の主な内容) 事務局職員人件費、事務費、会議費ほか
事務局の	(成果・評価) 年間を通して、円滑な事務局運営を行うことができました。
運営体制	(今後に向けて) 今後も、各部会を中心に、行政や地域団体等と連携し、円滑な事務局運営を行います。

(2)地域振興

事業名	地域づくり協議会だより発行事業
事業費	184,250円
事業概要	(実施内容) 広報紙「地域づくり協議会だより」の年3回発行に加え、ホームページも活用し、地域住民に地域内の話題やイベント、地域づくり協議会の活動内容等を周知しました。 (実施時期) 年3回(6月・7月・1月) (参加人数) 10人(協議会関係者等)
	(成果・評価) 広報紙の作成にあわせて、ホームページを更新したことで、地域住民へのさらなる周知を図ることができました。
	(今後に向けて) 今後も、広報紙とホームページを併用し、地域住民に広く、地域内の話題やイベント、 地域づくり協議会の活動内容等を周知します。

事業名	地域づくり計画策定事業
事業費	124,000円
	(実施内容) 佐山の暮らしを良くするため、地域団体等が協力・連携して取り組む「第4次佐山地区 地域づくり・福祉活動計画(令和4~8年度)」を策定しました。
	(実施時期) 通年
事業概要	(参加人数) 209人(協議会関係者等)
	(成果・評価) 新型コロナウィルス感染症の影響により、全体での策定会議を開催することはできませんでしたが、その策定会議を部会ごとの開催(分科会方式)としたことで、前回の計画を振り返りながら協議を重ね、何とか今年度中に、佐山の暮らしを良くするための、地域全体で取り組むべき活動計画を整理することができました。
	(今後に向けて) 今後は、策定した「第4次佐山地区地域づくり・福祉活動計画(令和4~8年度)」を地域団体等と協力・連携しながら、地域全体で着実に実行することで、佐山の暮らしを良くしていきます。

事業名	地域活性化交流活動推進事業
事業費	0円
	(実施内容) 地域づくり協議会への青壮年層の参画・育成を含めた、地域活性化につながる交流 活動を推進しました。
	(実施時期) 中止
事業概要	(参加人数) 一
	(成果・評価) 新型コロナウィルス感染症の影響により、残念ながら、青壮年層を対象とした研修会や 交流会を1回も開催することができませんでしたが、文化体育部会を中心に、青壮年層 の参画を呼び込むための新たな取組として、試行的にクリスマスイルミネーションの飾り 付けを実施することができました。
	(今後に向けて) 今後も、地域づくりの担い手となる若手人材を養成するため、青壮年層を対象とした研修会や交流会を開催します。

事業名	地域振興活動推進事業
事業費	209,000円
事業概要	(実施内容) 地域内の話題やイベント、行政情報等の地域情報のメール発信や、地域の史跡案内 看板の設置等、地域振興につながる活動を推進しました。 (実施時期) 通年 (参加人数) 205人
事未拠女	(成果・評価) 新型コロナウィルス感染症の影響により、イベントの中止連絡ばかりですが、メール配信サービスにより、いち早く地域住民に知らせることができました。 また、「佐山地区史研究会」と連携し、地元の偉人「山田鵬輔」の墓に史跡案内看板を設置したことで、地域住民に地域の歴史を紹介することができました。
	(今後に向けて) 今後も、地域情報のメール発信や史跡案内看板の設置を継続することで、イベント開催のお知らせや歴史の紹介等、地域振興につながる活動を推進します。

(3)地域福祉

事業名	買物·病院便運行事業
事業費	786,240円
	(実施内容) コミュニティタクシーと連携し、地域外(阿知須)への「買物・病院便」を週3回運行することにより、地域内の交通弱者の日常生活を支えるとともに、コミュニティタクシーのさらなる充実を図りました。 (実施時期) 週3回(月・水・金)
事業概要	(美加·马) 週 5 回 (月·小·金) (参加人数) 1,219人(利用者)
T N M A	(成果・評価) 阿知須方面への「買物・病院便」の運行により、交通弱者への生活支援と、コミュニティタクシーのさらなる充実を図ることができました。
	(今後に向けて) 今後も、コミュニティタクシーを活用した地域外への運行を継続し、交通弱者の日常生活を支える交通手段を確保します。

事業名	健康づくり活動推進事業
事業費	4,092円
	(実施内容) 活動量に着目した「元気あっぷチャレンジin佐山」の継続や、低栄養を予防するための 「健康教室」の開催等、地域の健康づくり活動(元気な長寿地域づくり)を推進しました。
	(実施時期) 通年
事業概要	(参加人数) 98人
	(成果・評価) 残念ながら、新型コロナウィルス感染症の影響により、急遽、食事面からの「健康教室」 を開催することができませんでしたが、活動量計を使った、運動面からの「元気あっぷ チャレンジウォーキング」を規模縮小でも開催したことで、自然を満喫しながら、元気な長 寿地域づくりを図ることができました。
	(今後に向けて) 今後も、行政や地域団体等と連携し、「元気あっぷチャレンジin佐山」や「健康教室」等 を継続することで、運動と食事の両面からの健康づくり活動(元気な長寿地域づくり)を 推進します。

(4)安心•安全

(実施内容) 避難所となる地域交流センター(行政)と連携しながら、自主防災会本部や各地区の自主防災リーダー・自治会長を中心とした「コロナ禍における総合防災訓練」を実施し地域内の防災意識及び防災組織力のさらなる向上を図りました。 (実施時期) 令和3年6月6日、7月9日、11月28日、令和4年1月30日 事業概要 (参加人数) 1,624人 (成果・評価) 昨年度と同様、避難所となる地域交流センター(行政)と連携し、新型コロナウィルス 染症に対応した防災避難訓練を実施したことで、各地区での避難所運営(段ボール・	. , , , , = , , ,	· -
(実施内容) 避難所となる地域交流センター(行政)と連携しながら、自主防災会本部や各地区の自主防災リーダー・自治会長を中心とした「コロナ禍における総合防災訓練」を実施し地域内の防災意識及び防災組織力のさらなる向上を図りました。 (実施時期) 令和3年6月6日、7月9日、11月28日、令和4年1月30日 事業概要 (参加人数) 1,624人 (成果・評価) 昨年度と同様、避難所となる地域交流センター(行政)と連携し、新型コロナウィルス 染症に対応した防災避難訓練を実施したことで、各地区での避難所運営(段ボール・	事業名	自主防災組織基盤強化事業
避難所となる地域交流センター(行政)と連携しながら、自主防災会本部や各地区の自主防災リーダー・自治会長を中心とした「コロナ禍における総合防災訓練」を実施し地域内の防災意識及び防災組織力のさらなる向上を図りました。 (実施時期) 令和3年6月6日、7月9日、11月28日、令和4年1月30日 事業概要 (参加人数) 1,624人 (成果・評価) 昨年度と同様、避難所となる地域交流センター(行政)と連携し、新型コロナウィルス 染症に対応した防災避難訓練を実施したことで、各地区での避難所運営(段ボール・	事業費	421,641円
用した自宅避難や要配慮者の安否確認等の対応を再確認することができました。 (今後に向けて) 今後も、自治会や行政と連携しながら、「命を守る行動」をとる避難訓練や、各地区と	事業概要	(実施内容) 避難所となる地域交流センター(行政)と連携しながら、自主防災会本部や各地区の 自主防災リーダー・自治会長を中心とした「コロナ禍における総合防災訓練」を実施し、 地域内の防災意識及び防災組織力のさらなる向上を図りました。 (実施時期) 令和3年6月6日、7月9日、11月28日、令和4年1月30日 (参加人数) 1,624人 (成果・評価) 昨年度と同様、避難所となる地域交流センター(行政)と連携し、新型コロナウィルス感 染症に対応した防災避難訓練を実施したことで、各地区での避難所運営(段ボールベッ ドや間仕切りの組み立て、非常食の作り方、発電機等防災資機材の点検)、無事旗を活 用した自宅避難や要配慮者の安否確認等の対応を再確認することができました。 (今後に向けて) 今後も、自治会や行政と連携しながら、「命を守る行動」をとる避難訓練や、各地区との トランシーバー交信訓練、災害の種類や対象者に応じた各種防災研修を継続し、地域

事業名	子ども見守り事業
事業費	88,440円
	(実施内容) 登下校時の子どもたちを交通事故や犯罪から守る「子ども見守り隊」の活動を支援しました。
	(実施時期) 通年
事業概要	(参加人数) 74人(協議会関係団体等)
	(成果・評価) 「佐山地区子ども見守り隊」や「佐山地区交通安全対策協議会」等と連携し、通学路等での立哨や安全点検を実施したことで、登下校時の子どもたちを見守ることができました。
	(今後に向けて) 今後も、地域団体等と連携し、通学路等での立哨や安全点検を実施することで、登下 校時の子どもたちの安全安心を確保します。

事業名	交通安全対策事業
事業費	154,500円
	(実施内容) 地域から要望があった通学路等の危険箇所に、カーブミラー(1ヵ所)や交通安全啓発 看板を設置しました。
	(実施時期) 通年
事業概要	(参加人数) 10人(協議会関係者等)
	(成果・評価) 地域内の危険箇所にカーブミラーや交通安全啓発看板を設置したことで、交通事故 の防止につながり、地域の安全性の向上を図ることができました。
	(今後に向けて) 今後も、自治会や地域団体等と連携しながら、通学路等の安全を点検し、危険箇所に はカーブミラーや交通安全啓発看板の設置等、必要な交通安全対策を実施します。

(5)環境づくり

(-)	
事業名	土木工事
事業費	3,111,000円(土木工事分2,623,000円、ソフト事業より流用488,000円)
	(実施内容) 地域から要望があった生活道路や水路の補修等、法定外公共物に係る土木工事(6ヵ 所)を実施しました。
事業概要	(実施時期) 通年 (参加人数) 46人(協議会関係者等)
	(成果・評価) 生活道路(6ヵ所)の舗装や陥没の補修等、法定外公共物に係る土木工事を実施したことで、日常生活の利便性、安全性の向上を図ることができました。
	(今後に向けて) 今後も、各自治会長を中心とした要望箇所の取りまとめにより、法定外公共物に係る土 木工事を実施します。

事業名	フラワーロード花壇整備事業
事業費	387,278円
	(実施内容) 新型コロナウィルス感染症対策の工夫をしながら、地域のボランティア組織「フラワーロード佐山」を中心に、国道190号線沿いの花壇づくりを行いました。
	(実施時期) 通年
事業概要	(参加人数) 1,200人
	定期(年2回の植え付け) 令和3年6月19日:46人、12月2日:36人、4日:44人
	(成果・評価) 12月の花の植え付けを「フラワーロード佐山」のスタッフのみと、小学3年生のみの「子どもたちの植え付け体験」に分けて実施したことで、「フラワーロード佐山」のコアスタッフに指導を受けながら、佐山小学校3年生が国道190号線沿いの花壇1区画にビオラを植え付けることができました。
	(今後に向けて) 今後も、「子どもたちの植え付け体験」を継続し、地域内の環境美化と、世代間交流の場となる花壇づくりを行います。

事業名	地域環境整備事業
事業費	19,298円
	(実施内容) 地域内の環境美化を図るため、「佐山地区環境衛生委員会」を中心に、国道190号線 に隣接する「どんぐりの森」周辺の草刈を実施しました。
	(実施時期) 令和3年7月17日
事業概要	(参加人数) 27人
	(成果・評価) 新型コロナウィルス感染症の影響により、「佐山地区青少年健全育成連絡協議会」と連携した、地域全体のごみ拾い「ごみゼロ大作戦」を実施することはできませんでしたが、 実施回数や参加人数を減らす工夫をしながら、「どんぐりの森」周辺の草刈を実施したことで、地域内の環境美化を図ることができました。
	(今後に向けて) 今後も、地域団体等と連携し、国道190号線付近のごみ拾いや草刈等の環境美化活動を実施することで、地域内の環境美化と、佐山のイメージアップを図ります。

事業名	ふれあいの森整備事業
事業費	75,463円
	(実施内容) 「ふれあいの森」の維持管理を行い、子どもたちに安全な遊び場を提供しました。 (実施時期) 通年
事業概要	(参加人数) 50人(協議会関係団体等)
	(成果・評価) 「佐山青壮年部」と連携し、遊具の安全点検や補修、広場内の草刈等、定期的に「ふれあいの森」の維持管理作業を実施したことで、子どもたちに安全な遊び場を提供することができました。
	(今後に向けて) 今後も、地域団体等と連携し、定期的に「ふれあいの森」の維持管理作業を継続する ことで、子どもたちに安全な遊び場を提供します。

(6)地域個性創出

事業名	フラワーロード研修・交流広場整備事業
事業費	261,208円
	(実施内容) 地域のボランティア組織「フラワーロード佐山」の芝桜花壇の整備を目的とした、芝桜の苗づくり研修会(挿し芽、ポット移植)を実施しました。また、花壇づくりの継続と世代間の交流促進を図るため、昨年度整備した広場にトイレを設置しました。
	(実施時期) 令和3年10月2日、11月20日
事業概要	(参加人数) 72人
	(成果・評価) 新型コロナウィルス感染症の影響により、花壇づくりのバス研修は実施できませんでしたが、芝桜の苗づくり研修会を実施したことで、芝桜の挿し芽やポット移植等苗の育成知識を学び、「フラワーロード佐山」スタッフの花壇づくりの向上につながりました。
	(今後に向けて) 今後も、「フラワーロード佐山」の花壇づくり研修を継続し、広場の活用による世代間交流を促進します。

事業名	地域イベント開催支援事業 → クリスマスイルミネーションの飾りつけ
事業費	116,885円
	(実施内容) 地域の方々の目を楽しませるべく、文化体育部会(青壮年層)がアイデアを出して、佐 山地域交流センターにクリスマスイルミネーションを飾り付けました。
	(実施時期) 令和3年12月5日~31日
事業概要	(参加人数) 20人(協議会関係者等)
	(成果・評価) 青壮年層の参画を呼び込む新たな取組(クリスマスイルミネーションの飾り付け)を試行的に実施したことで、イルミネーションの美しい光が佐山地域交流センターを彩り、地域の方々の目を楽しませることができました。
	(今後に向けて) 今後も、行政や地域団体等と連携しながら、子どもから大人までの幅広い年齢層の地域内交流を促進するための地域イベントを支援します。